

できる・できる・できる

全国中学生人権作文 コンテスト長崎県大会 優秀賞を受賞



二年連続の優秀賞受賞となりました。本通信にて全文を紹介いたします。

「萌々子ちゃんてメキシコ人？」 中島萌々子

本校では、人権教育を全教育活動の基盤に置いた教育活動の展開に努めています。三年前に策定した教育目標も、人権教育を基盤にして立てた目標です。

人権週間中の十二月九日に「第四十二回全国中学生人権作文コンテスト長崎県大会」表彰式があり、本校二年の中島萌々子さんが「優秀賞（長崎市人権擁護委員会長賞）を受賞しました。中島さんは昨年に続き、

そうそう出会えない。そんな中で生活していた。

私は、メキシコの幼稚園に通い始めた。日本人学校だったため、メキシコに住んでいる日本人の子どもたちが多い。もちろん、メキシコ人の子どもたちもたくさんいた。メキシコの方と話すわけだから、メキシコの公用語であるスペイン語を覚えなければならぬ。最初は全然わからなかった言葉も、たくさん話したおかげで、わかるようになり、私はスペイン語が話せるようになった。メキシコ人とのコミュニケーションができるようになったのだ。

「chinois?」

あなたは中国人ですか？

メキシコに住んでからよく聞かれるようになった。なんでそんなこと聞くんだろう？私には不思議でたまらなかつた。日本人は、中国人と見た目がよく似ている。だから、どちらなのか確かめるために聞くのだと思う。メキシコの幼稚園は様々な人種の人がいいた。アフ

発行者 中学校
長崎市立梅香崎中学校
校長 高坂 英晃
HP: www.nagasaki-city.ed.jp/umegasaki-j
TEL095-824-4997
FAX095-822-4412

リカ系、ラテン系、中国系、マレー系、インド系、アジア系などだ。その中でもアジア人は多かった。

私は、小学校に上がるタイミングで日本に帰国した。いわゆる帰国子女だ。当時の担任の先生は、私がメキシコからの帰国子女だとみんな紹介した。それからだった。色々聞かれるようになったのは、「メキシコ語？話してよ」「メキシコ人なの？」色々聞かれ、「違う。メキシコ語じゃない。スペイン語だ。メキシコ人でもない。日本人だ。」こんなにも違うことを言われると、嫌な気持ちになる。あまりしつこいのでスペイン語でこんにちはの意味の「Hola!」という言葉をお教えた。するとみんな「Hola!」と言ってくるようになった。その時の私は、なぜ、そんなふうになつてくるかわからなかつた。

だから、とりあえず私もスペイン語で返していた。

今、考えてみれば、みんな異国から来た私のことを面白がってからかっていたのだと思う。そこから私は、少しみんなに距離をおかれるようになってしまった。でも、優しい友達がいだから一人にはならなかつた。しばらく時間が経つとみんなそんなことを忘れて普通に接してくれるようになった。

二〇二〇年五月二十五日、アフリカ系アメリカ人で黒人のジョージ・フロイドさんがアメリカの白人警察官の拘束によって亡くなった。警察官は八分四十六秒の間、首を押さえつけ、フロイドさんが「呼吸ができない。助けてくれ。」と懇願していたにも関わらず、膝で首を押さえ続けた。また、アメリカでは、同年三月十三日黒人女性のブレオナ・テイラーさんが警察に射殺され、二月二十三日にはジョギング中だった黒人男性のアマッド・アーバリーさんが射殺された。

今、考えてみれば、みんな異国から来た私のことを面白がってからかっていたのだと思う。そこから私は、少しみんなに距離をおかれるようになってしまった。でも、優しい友達がいだから一人にはならなかつた。しばらく時間が経つとみんなそんなことを忘れて普通に接してくれるようになった。

このような痛ましいことが起きるのは、まだ、人種差別の意識が残っているからだ。私たちも普段自覚はなくてもしてしまっているかもしれないのだ。例えば、コロナウイルスが流行しているとき、私は、マスクを

してない白人の女性を見かけた。「なんでマスクしてないの？コロナ、うつさないですよ。」そう言ってしまった。言ってしまった後、はっとした。もしかしたら、外国から来たのではなくて日本に住んでいる外国の方なのかもしれない。こんな自分が恥ずかしくなつた。私は三人姉妹だが、みんな肌の色は違う。私は肌が黄色くて、弟は白くてもう一人は黒い。兄弟でもこんなに違うのだ。

世界ではまだ、人種差別が根強く残っている。現在、人種差別をなくそうとする取り組みはいろいろあるところで行われている。人々の意識は変わりつつある。だが、まだ、差別の考えはなくなつたわけではない。狭い世界の中で生き続けるのではなく、世界に目を向け、広い視野を持って、これから生きていきたい。差別はきれいになくならないかもしれない。でも、それによって辛い思いをする人を減らすことはできるはずだ。私は人と人をつなぐ架け橋になりたい。もうこれ以上差別によって辛い思いをする人が増えませぬように、いつか人々のびのびと人種関係なく仲良く暮らせる世界になることを信じて。